

日清オイリオグループ株式会社 決算補足資料

2022年度（2023年3月期）

1. 決算概要

- 1-1. 2022年度決算
- 1-2. セグメント別実績
- 1-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前期比）
- 1-4. セグメント情報詳細

2. 2023年度業績予想

- 2-1. 2023年度業績予想
- 2-2. セグメント別予想
- 2-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前期比）
- 2-4. セグメント情報詳細

3. 主な指標

- 3-1. 経営目標
- 3-2. BS項目
- 3-3. CF項目

1. 決算概要

1-1. 2022年度 決算

単位：百万円

	2022年度	2021年度	前期比	
			増減額	増減率
売上高	556,565	432,778	+123,786	+28.6%
海外売上高比率	22.8%	21.8%	+1.1P	—
営業利益	16,186	11,670	+4,516	+38.7%
売上高営業利益率	2.9%	2.7%	+0.2P	—
経常利益	16,242	12,648	+3,593	+28.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	11,157	8,595	+2,561	+29.8%

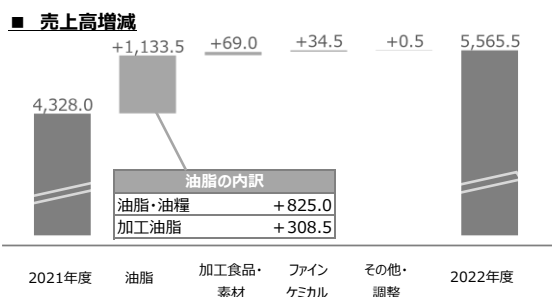
1-2. セグメント別実績

単位：百万円

	2022年度	2021年度	前期比	
			増減額	増減率
売上高	556,565	432,778	+123,786	+28.6%
油脂	468,379	355,026	+113,352	+31.9%
油脂・油糧	350,356	267,840	+82,515	+30.8%
加工油脂	118,023	87,186	+30,836	+35.4%
加工食品・素材	65,103	58,185	+6,918	+11.9%
ファインケミカル	20,462	17,003	+3,459	+20.3%
その他・調整	2,619	2,563	+56	+2.2%
営業利益	16,186	11,670	+4,516	+38.7%
油脂	14,625	8,975	+5,650	+63.0%
油脂・油糧	9,097	4,716	+4,380	+92.9%
加工油脂	5,528	4,258	+1,270	+29.8%
加工食品・素材	533	1,672	△1,138	△68.1%
ファインケミカル	1,385	1,336	+48	+3.6%
その他・調整	△358	△314	△44	—

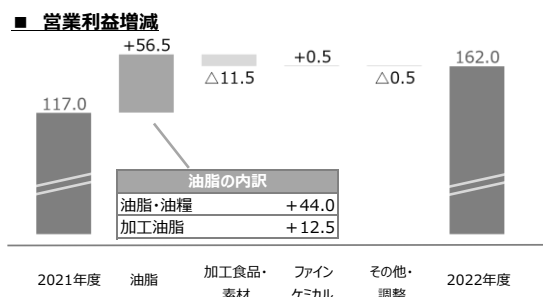
1-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前期比）

単位：億円



<売上高増減要因>

- 油脂
 - 原料コスト上昇を受けた販売価格の改定(↑)
 - ホームユース製品の販売数量増(↑)
 - ミールの販売数量増および販売価格の上昇(↑)
 - 海外子会社の為替換算影響(↑)
- 加工食品・素材
 - チョコレート製品、MCT製品、大豆素材・食品製品の販売価格改定(↑)
 - 海外子会社の為替換算影響(↑)
- ファインケミカル
 - 販売価格の改定および欧州子会社の販売数量増(↑)
 - 海外子会社の為替換算影響(↑)



<営業利益増減要因>

- 油脂
 - 油脂・油糧および加工油脂における原料コストの上昇(↓)
 - 原料コスト上昇を受けた販売価格の改定(↑)
 - 海外子会社の為替換算影響(↑)
 - パーム油取引の時価評価益の減少(↓)
- 加工食品・素材
 - チョコレート製品における原価率の上昇および調製品の販売数量減(↓)
 - 調味料、MCT製品、大豆関連製品における原料コスト上昇(↓)
 - 調味料およびMCT製品における販管費の増加(↓)
- ファインケミカル
 - 販売価格の改定および欧州子会社の販売数量増(↑)
 - 原料コストの上昇および新工場稼働に伴う減価償却費負担増(↓)
 - 衛生製品における原料コスト上昇(↓)

1-4. セグメント情報詳細

油脂（うち油脂・油種）

単位：百万円
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
国内油脂	207,537	+49,365	+4,327	・原料コスト上昇等に伴う油脂販売価格の改定、ホームユース製品の販売数量増、ミール販売における数量増および価格上昇により増収増益。
業務用・加工用	132,883	+34,855		
ホームユース	74,654	+14,509		
ミール	109,525	+31,253		
子会社	82,281	+9,723	+75	
連結調整 他	△48,987	△7,825	△22	
油脂・油種 計	350,356	+82,515	+4,380	

補足：国内油脂に占める付加価値品

売上高構成比	売上高増減額
16%	+2,957

補足：国内油脂の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
販売数量要因	△4.0	業務用・加工用（△6.5）、ホームユース（+2.5）
販売単価要因	+508.0	業務用・加工用（+350.5）、ホームユース（+157.5）
コスト要因	△433.5	
大豆	△121.5	C&F（△135.5）、為替（△182.5）、ミール販売（+196.5）
菜種	△184.0	C&F（△135.0）、為替（△127.0）、ミール販売（+78.0）
その他商品・製造費	△128.0	パーム油等のコスト上昇 等
販管費・その他	△27.0	
合計	+43.5	

油脂（うち加工油脂）

単位：百万円
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
海外加工油脂	125,080	+37,160	+1,436	・販売価格の上昇および為替換算影響により増収。 ・原料コストの上昇、パーム油取引の時価評価（当期+14.5億円、前期+27.0億円）による減収要因があったが、チョコレート用油脂の販売数量増、販売単価上昇に加えて、為替換算影響により増益。
欧州	54,001	+21,071		
アジア	62,559	+12,438		
その他地域	8,520	+3,650		
国内加工油脂	13,420	+3,483	△152	・販売価格の改定により増収も、原価上昇により減収
連結調整 他	△20,478	△9,807	△14	
加工油脂 計	118,023	+30,836	+1,270	

補足：海外加工油脂の販売数量増減率（増減率は前期比）

	販売数量増減率
海外加工油脂	△7%
欧州	△9%
アジア	△7%
その他地域	+9%

補足：海外加工油脂に占めるチョコレート用油脂を中心としたスペシャルティファット

売上高構成比	販売数量増減率
36%	+8%

補足：ISF（マレーシア）の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
販売数量要因	+1.5	スペシャルティファット（+3.5）、その他（△2.0）
販売単価要因	+225.0	スペシャルティファット（+114.0）、その他（+111.0）
コスト要因	△207.0	
原料代	△146.5	
製造費 他	△60.5	
販管費・その他	+3.0	
パーム油取引時価評価	△12.5	当期+14.5億円、前期+27.0億円
合計	+10.0	

1-4. セグメント情報詳細

加工食品・素材

単位：百万円
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
チョコレート	34,419	+4,535	△144	・販売価格改定等により増収も、原価率の上昇により減益
調味料	4,520	+98	△68	・販売価格改定により増収も、原料コスト上昇と販管費増加により減益
機能素材・食品	7,985	+970	△554	・MCTの販売価格改定により増収も、原料コストの上昇および販管費の増加により減益
MCT	6,183	+1,036		
大豆素材・食品	21,955	+1,883	△356	・販売価格改定により増収も、原料コストの上昇等により減益
連結調整 他	△3,777	△569	△13	
加工食品・素材 計	65,103	+6,918	△1,138	

ファインケミカル

単位：百万円
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
ファインケミカル製品	16,933	+4,392	+219	・販売価格の改定および子会社における販売数量増により増収増益
環境・衛生	6,937	△87	△154	・販売数量は増加したものの、原料コストの上昇により減収減益
連結調整 他	△3,407	△845	△16	
ファインケミカル 計	20,462	+3,459	+48	

補足：化粧品原料

売上高	増減額
10,258	+2,628

※化粧品原料の売上高は
ファインケミカル製品売上高の内数

主な換算為替レート（期中平均レート）

	円/USD	円/EUR	円/MYR	円/CNY	円/IDR
2021年度	112.39	130.55	26.52	17.51	0.0078
2022年度	135.50	140.99	30.47	19.75	0.0090

2. 2023年度業績予想

2-1. 2023年度業績予想

単位：百万円

	2023年度 予想	2022年度 実績	前期比	
			増減額	増減率
売上高	540,000	556,565	△16,565	△3.0%
営業利益	16,000	16,186	△186	△1.1%
経常利益	16,000	16,242	△242	△1.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	11,500	11,157	+342	+3.1%

2-2. セグメント別予想

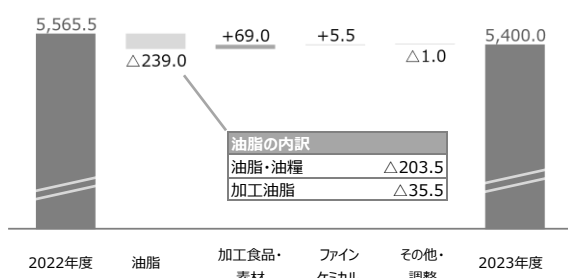
単位：百万円

	2023年度 予想	2022年度 実績	前期比	
			増減額	増減率
売上高	540,000	556,565	△16,565	△3.0%
油脂	444,500	468,379	△23,879	△5.1%
油脂・油糧	330,000	350,356	△20,356	△5.8%
加工油脂	114,500	118,023	△3,523	△3.0%
加工食品・素材	72,000	65,103	+6,896	+10.6%
ファインケミカル	21,000	20,462	+537	+2.6%
その他・調整	2,500	2,619	△119	△4.6%
営業利益	16,000	16,186	△186	△1.1%
油脂	14,100	14,625	△525	△3.6%
油脂・油糧	10,550	9,097	+1,452	+16.0%
加工油脂	3,550	5,528	△1,978	△35.8%
加工食品・素材	1,150	533	+616	+115.5%
ファインケミカル	1,100	1,385	△285	△20.6%
その他・調整	△350	△358	+8	—

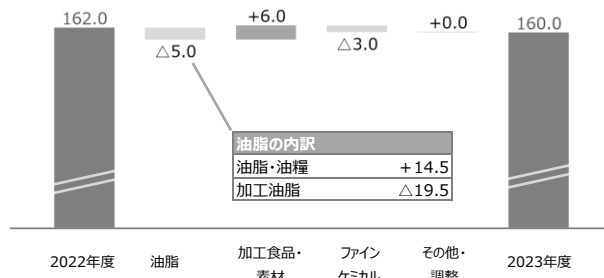
2-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前期比）

単位：億円

■ 売上高増減



■ 営業利益増減



<売上高増減要因>

○油脂

- ・ 国内油脂の販売数量増（↑）
- ・ 原料相場下落に伴う油脂およびミールの販売単価下落（↓）
- ・ ミールの販売数量減（↓）
- ・ 海外加工油脂の販売単価下落（↓）

○加工食品・素材

- ・ 国内外におけるチョコレート製品の販売数量増（↑）
- ・ MCT製品の販売数量増および販売単価の上昇（↑）

○ファインケミカル

- ・ 欧州子会社における化粧品原料の販売数量減と販売単価下落（↓）
- ・ 国内における化粧品原料の販売数量増（↑）
- ・ 衛生製品の販売数量増および販売単価の上昇（↑）

<営業利益増減要因>

○油脂

- ・ 原料相場下落に伴うコスト減少および適正価格での販売継続（↑）
- ・ 原料相場下落に伴う油脂およびミールの販売単価下落（↓）
- ・ 国内油脂製品の販売数量増（↑）
- ・ パーム油取引の時価評価益の減少（↓）

○加工食品・素材

- ・ チョコレート製品の販売数量増および販売単価の上昇（↑）
- ・ MCT製品の販売数量増および販売単価の上昇（↑）
- ・ 大豆関連製品の販売数量増および販売単価の上昇（↑）

○ファインケミカル

- ・ 欧州子会社における化粧品原料の販売数量減と販売単価下落（↓）
- ・ 衛生製品の販売数量増および販売単価の上昇（↑）

2-4. セグメント情報詳細

油脂（うち油脂・油糧）

単位：百万円
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
国内油脂	197,047	△10,490	+1,788	・国内油脂の販売数量が増加するも、原料相場下落に伴う販売単価下落、ミールの販売数量減により減収。 ・原料相場下落に伴う国内油脂およびミールの販売単価の下落も、コスト減少および適正価格による販売を継続し増益。
業務用・加工用	121,576	△11,306		
ホームコース	75,470	+816		
ミール	95,963	△13,561		
子会社	83,892	+1,611	△318	
連結調整 他	△46,902	+2,085	△17	
油脂・油糧 計	330,000	△20,356	+1,452	

補足：国内油脂に占める付加価値品

売上高構成比	売上高増減額
19%	+3,683

補足：国内油脂の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
販売数量要因	+12.0	業務用・加工用（+7.5）、ホームコース（+4.5）
販売単価要因	△160.5	業務用・加工用（△159.0）、ホームコース（△1.5）
コスト要因	+195.0	
大豆	+57.5	C&F（+109.0）、為替（△33.0）、ミール販売（△18.5）
菜種	+227.0	C&F（+291.0）、為替（△37.5）、ミール販売（△26.5）
その他商品・製造費	△89.5	オリーブ油等のコスト上昇、期首期末在庫影響 等
販管費・その他	△29.0	
合計	+17.5	

油脂（うち加工油脂）

単位：百万円
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
海外加工油脂	117,254	△7,826	△2,752	・チョコレート用油脂を中心に販売数量は増加も、パーム油相場下落に伴う販売価格の下落および為替換算影響により減収。 ・パーム油取引の時価評価（当期△9.5億円、前期+14.5億円）の影響により減益。
欧州	42,556	△11,445		
アジア	61,549	△1,009		
その他地域	13,148	+4,627		
国内加工油脂	14,208	+787	+742	・販売数量増および原価低減により、増収増益
連結調整 他	△16,963	+3,515	+31	
加工油脂 計	114,500	△3,523	△1,978	

補足：海外加工油脂の販売数量増減率（増減率は前期比）

	販売数量増減率
海外加工油脂	+5%
欧州	△13%
アジア	+8%
その他地域	+102%

補足：海外加工油脂に占めるチョコレート用油脂を中心としたスペシャルティファット

売上高構成比	販売数量増減率
37%	+9%

補足：ISF（マレーシア）の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
販売数量要因	+10.5	スペシャルティファット（+4.5）、その他（+6.0）
販売単価要因	△129.5	スペシャルティファット（△72.5）、その他（△57.0）
コスト要因	+115.5	
原料代	+95.5	
製造費 他	+20.0	
販管費・その他	+0.0	
パーム油取引時価評価	△24.0	当期△9.5億円、前期+14.5億円
合計	△27.5	

2-4. セグメント情報詳細

加工食品・素材

単位：百万円
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
チョコレート	38,116	+3,697	+358	・販売数量増と販売単価の上昇により、増収増益
調味料	4,783	+263	△51	・販売価格改定により増収も、原料コスト上昇と販管費増加により減益
機能素材・食品	11,284	+3,299	+191	・MCTの販売数量増と販売価格改定により増収増益
MCT	9,075	+2,892		
大豆素材・食品	21,669	△286	+118	・醸造用ミールの販売数量減により減収、大豆たん白の粗利改善により増益
連結調整 他	△3,854	△76	+0	
加工食品・素材 計	72,000	+6,896	+616	

ファインケミカル

単位：百万円
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
ファインケミカル製品	16,547	△385	△426	・欧州子会社における販売数量減および販売単価下落により減収減益
環境・衛生	7,495	+558	+138	・販売数量増および販売単価上昇により増収増益
連結調整 他	△3,043	+364	+2	
ファインケミカル 計	21,000	+537	△285	

補足：化粧品原料

売上高	増減額
10,356	+98

※化粧品原料の売上高は
ファインケミカル製品売上高の内数

主な換算為替レート（期中平均レート）

	円/USD	円/EUR	円/MYR	円/CNY	円/IDR
2022年度	135.50	140.99	30.47	19.75	0.0090
2023年度	133.19	145.66	30.20	19.35	0.0090

3. 主な指標

3-1. 経営目標

	単位	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度 予想
売上高	百万円	432,778	556,565	540,000
営業利益	百万円	11,670	16,186	16,000
ROE	%	5.7%	7.0%	7.0%
売上高純利益率	%	2.0%	2.0%	2.1%
総資産回転率	回	1.4	1.6	1.4
財務レバレッジ	倍	2.1	2.3	2.3
営業キャッシュフロー	百万円	△26,631	398	39,000
ROIC	%	4.1%	4.5%	4.4%

3-2. BS項目

	単位	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度 予想
総資産	百万円	344,506	374,453	375,000
運転資本	百万円	128,156	154,547	145,000
自己資本	百万円	156,225	162,559	165,000
有利子負債	百万円	93,566	105,814	95,000
投下資本	百万円	249,791	268,374	260,000
自己資本比率	%	45.3%	43.4%	44.0%
ネットD/ELシオ	倍	0.54	0.57	0.51

3-3. CF項目

	単位	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度 予想
営業キャッシュフロー	百万円	△ 26,631	398	39,000
投資キャッシュフロー	百万円	△ 9,327	△ 6,143	△ 25,000
財務キャッシュフロー	百万円	34,473	6,342	△ 15,000

■ シカゴ大豆相場



出典：Bloomberg

■ ICE菜種相場



出典：Bloomberg

■ バーム原油相場



出典：Bloomberg

■ 為替相場（円/ドル）



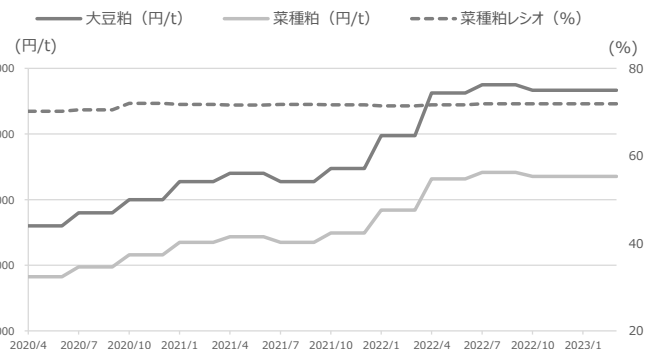
出典：Bloomberg

■ ミールバリュー推移



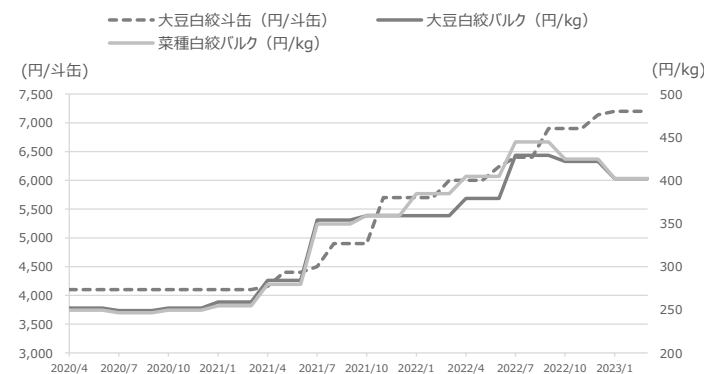
出典：Bloomberg

■ ミール業界平均価格



出典：油脂特報

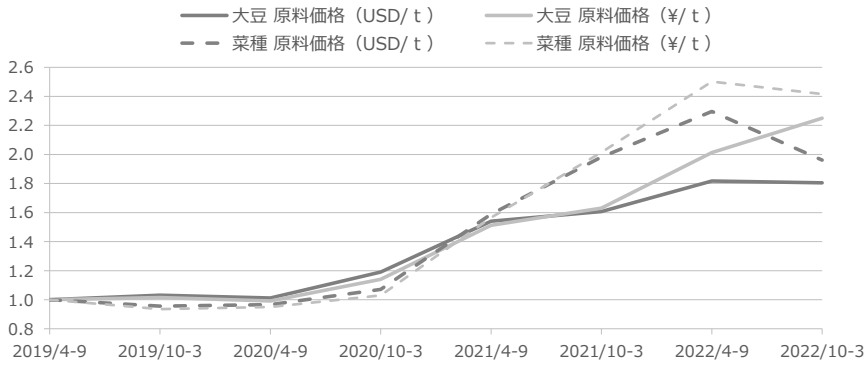
■ 日経市中相場（業務用斗缶）



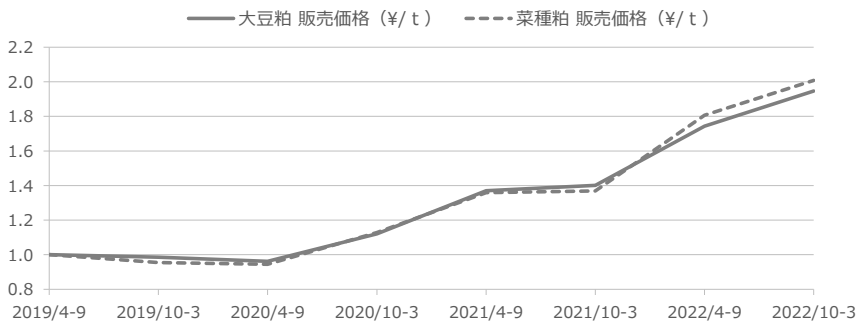
出典：日経新聞

※2019年4-9期を1とした指数
出典：日清オイリオグループ(株)の数値

■ 原料（大豆・菜種）



■ 油粕（大豆・菜種）



■ 油脂主要商品の販売価格（ギフトを除く、加重平均単価）

